



あかしの社会福祉

No.63 2009.7.

編集・発行

明石市社会福祉協議会

〒673-0037 明石市貴崎1丁目5番13号
市立総合福祉センター内
TEL (078) 924-9105



会費の納入ありがとうございました

自治会・町内会を通じて各世帯にお願いしました普通会費をはじめ、民生児童委員など多くの方々からの特別賛助会費、また社会福祉施設や各種団体からの施設団体会費の納入にご協力いただき、誠にありがとうございました。

社会福祉協議会の貴重な自主財源である会費収入により、地域福祉を推進する各種事業を実施してまいりますので、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

ホームページの紹介……

「あかしの福祉・ボランティア」

URL <http://www.actv.zaq.ne.jp/akashi-vo/>



回									
覧									

平成20年度決算 経常活動資金収支 (単位：千円)

勘定科目		金額	割合
経常収入	会費収入	12,270	(2.3%)
	寄附金収入	1,030	(0.2%)
	経常経費補助金収入	169,867	(32.3%)
	受託金収入	213,416	(40.6%)
	事業収入	7,224	(1.4%)
	共同募金配分金収入	18,718	(3.6%)
	負担金収入	2,700	(0.5%)
	介護保険収入	78,323	(14.9%)
	自立支援費等収入	11,205	(2.1%)
	補助事業等収入	601	(0.1%)
	私的契約利用料収入	259	(0.0%)
	雑収入	607	(0.1%)
	受取利息配当金収入	603	(0.1%)
	経理区分間繰入金収入	9,333	(1.8%)
合計	526,155	(100.0%)	
活動支出	人件費支出	179,553	(36.5%)
	事務費支出	56,784	(11.5%)
	事業費支出	84,595	(17.2%)
	貸付事業等支出	193	(0.0%)
	分担金支出	40	(0.0%)
	助成金支出	20,570	(4.2%)
	負担金支出	133,820	(27.2%)
	返還金支出	7,306	(1.5%)
	経理区分間繰入金支出	9,333	(1.9%)
	合計	492,194	(100.0%)
経常活動資金収支差額		33,961	—

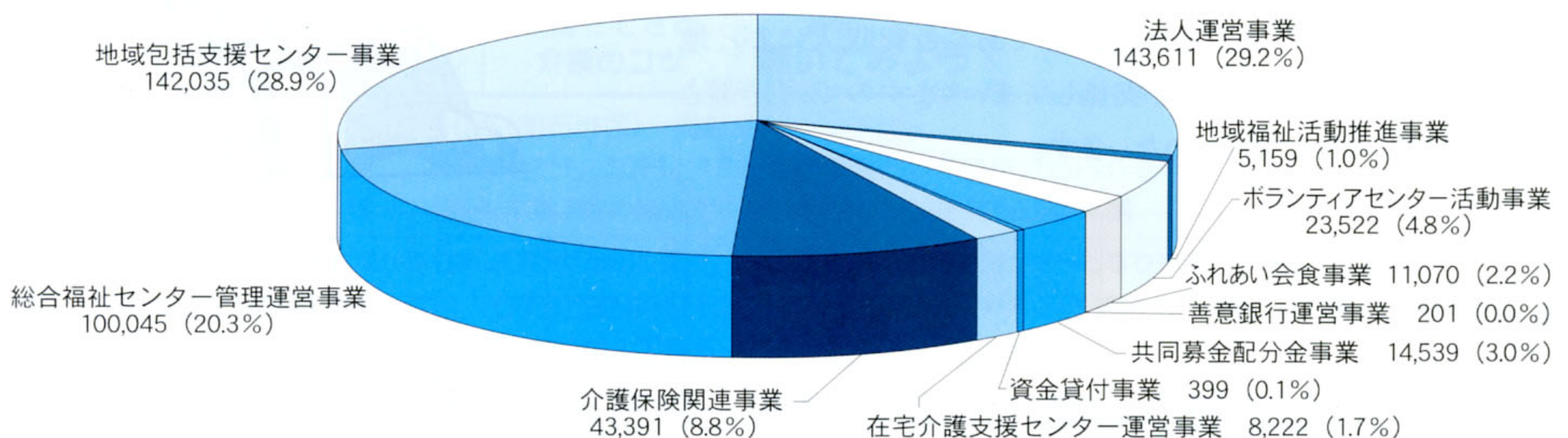
○平成20年度 決算の概要

社会福祉協議会の平成20年度事業報告・決算は5月25日に開催された評議員会で承認されました。平成20年度はボランティアや自治会・町内会などと連携を図りながら、地域福祉活動への住民参加のための支援を中心に事業を推進しました。

主な取り組みとしては、地域に根ざしたミニケアサロン、つどいなどの開催を推進したほか、総合福祉センターにおいて「あかしボランティアフェスタ」を初めて開催し、各分野のボランティアや障がい者団体、住民の方々約2,700人の参加を得て、福祉の啓発を行うとともに交流を深めました。介護保険関連事業では、ふたみ在宅介護支援センターの運営や居宅介護支援・ホームヘルプサービス事業などを実施しました。また平成20年度から、市立総合福祉センターの指定管理者としての管理運営と、市東部地域について地域包括支援センターの運営を明石市より受託して実施しました。

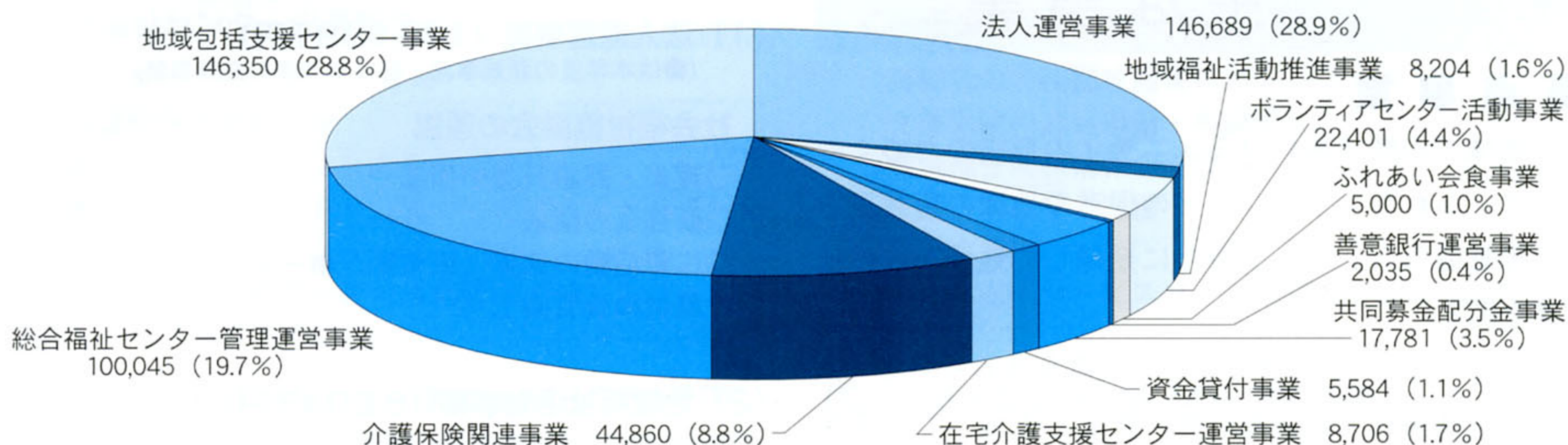


平成20年度事業別決算(支出) 492,194千円 (単位：千円)



平成21年度事業別予算(支出) 507,655千円

(単位:千円)



平成21年度予算 経常活動資金収支 (単位:千円)

勘定科目		金額	
経常収入	会費収入	12,980	(2.5%)
	寄附金収入	2,000	(0.4%)
	経常経費補助金収入	155,670	(30.0%)
	受託金収入	217,857	(41.9%)
	事業収入	877	(0.2%)
	貸付事業等収入	5,050	(1.0%)
	共同募金配分金収入	17,781	(3.4%)
	介護保険収入	86,597	(16.7%)
	自立支援費等収入	12,828	(2.5%)
	補助事業等収入	605	(0.1%)
	私的契約利用料収入	177	(0.0%)
	雑収入	52	(0.0%)
	受取利息配当金収入	137	(0.0%)
	経理区分間繰入金収入	7,062	(1.4%)
合計	519,673	(100.0%)	
活動支出	入件費支出	195,586	(38.5%)
	事務費支出	58,262	(11.5%)
	事業費支出	88,056	(17.3%)
	貸付事業等支出	5,000	(1.0%)
	共同募金配分金事業費	1	(0.0%)
	分担金支出	40	(0.0%)
	助成金支出	25,898	(5.1%)
	負担金支出	127,750	(25.2%)
	経理区分間繰入金支出	7,062	(1.4%)
	合計	507,655	(100.0%)
経常活動資金収支差額		12,018	—

社協会費とは…

社会福祉協議会は、皆さんからいただく会費のほか、共同募金・歳末たすけあい募金の配分金や市からの補助金、委託金などを財源として事業を進めています。会費を納入することによって社会福祉協議会の会員になっていただき、会費収入で地域福祉活動を進めることには大きな意義があります。社会福祉協議会がめざす地域福祉活動は「住民参加」を基本としており、この会費を通して地域福祉を推進していく担い手となっていただきたいと思います。安心して暮らせる地域社会、共に生き、共に支え合う福祉のまちづくりを進めていくために、みなさんのご理解とご協力をお願いいたします。

会費には、年間で世帯を単位とする普通会費1世帯120円と個人・事業所等からいただく特別賛助会費1口2,000円、社会福祉施設や福祉団体等からいただく施設団体会費1口5,000円の3種類があります。普通会費は自治会・町内会にお願いをして、皆さんにご協力いただいています。

会費の使いみちは…

いただいた会費は、地区社会福祉協議会を通じて地域の各種団体の活動への支援や地域のボランティアによるミニケア・ふれあいサロンでのひとり暮らし高齢者等の見守り活動、市内100箇所を超える自治会館や集会所等での車いすの貸出事業などに活用させていただいています。

平成21年度 **主な事業**

重点事業

○小地域での助けあいコミュニティの形成のためミニケア・ふれあいサロンなどの促進や地域の店舗等を「福祉協力店」として新たに登録して地域福祉の推進を図る。

○市社協・地区社協のあり方等の改革を進める中で（仮称）地域福祉実践活動計画の作成と実施への準備を進める。

○地域住民の方々に福祉への理解、協力を得るため、広報紙・ホームページ等の充実に努める。



(4) ふれあい会食事業 (5,000千円)

ふれあい会食事業

- ひとり暮らし高齢者の仲間づくり
- 概ね月2回公民館等での会食会の実施
- キーステーションボランティア会議 など

(5) 善意銀行運営事業 (2,035千円)

善意銀行の運営

- 金銭・物品の預託受入れ
- 助成金等の払出し など

(6) 共同募金配分金事業 (17,781千円)

共同募金配分金事業 (14,593千円)

- 災害支援ボランティアの登録
- レクリエーションボランティア養成
- ミニケアサロン助成
- 障がい者施設・団体への助成
- 福祉機器等リサイクル運動
- 車いす等福祉機器の貸出
- 地区社協高齢者福祉活動助成 など

歳末たすけあい配分金事業 (3,188千円)

- ボランティアグループ等活動助成
- 在宅寝たきり高齢者等見舞品配付 など

(7) 資金貸付事業 (5,584千円)

低所得世帯等資金貸付事業

- 生活福祉資金の貸付
- 生活保護家庭福祉資金の貸付 など

(1) 法人運営事業 (146,689千円)

(●は本年度の新規事業・◎は本年度の充実事業)

社会福祉協議会の運営

- 理事・評議員会の開催
- 研修会の開催
- ◎広報活動の充実（広報紙、ホームページ）
- 職員の資質向上 など

(2) 地域福祉活動事業 (8,204千円)

福祉サービス利用援助事業

- 高齢者、障がい者の相談業務
- 高齢者、知的障害者、精神障害者への福祉サービス利用援助
- 生活支援員による日常的な金銭管理などの支援 など

(3) ボランティアセンター活動事業 (22,401千円)

ボランティア在宅事業 (2,234千円)

- ◎地区社会福祉協議会活動の活性化
- 地区社会福祉協議会会長会・研修会の開催
- ◎ミニケア、ふれあいサロンの助成
- 「福祉協力店」の登録
- 小学校等における点字、車いすの体験学習
- 第2回ボランティアフェスタ開催
- 地区ボランティア交流会の開催 など

ボランティア活動室運営事業 (2,024千円)

- 総合福祉センターV活動室の運営
- ふれあいプラザあかし西V活動室の運営
- ボランティア活動資機材の貸出
- ボランティアホームページの発信 など

ボランティア活動援助事業 (7,546千円)

- ボランティアグループ（126グループ）活動の支援
- 地域高齢者等つどい事業の支援
- ボランティア連絡会事業助成 など

ボランティア研修養成事業 (2,909千円)

- 各種ボランティア養成講座の開催
（点字、手話、外出支援ボランティア等）
- 学生・シニア層のボランティア育成
- ボランティアアドバイザーの研修
- ボランティア一日体験教室の開催
- 病院ボランティア養成講座の開催
- 手話通訳・要約筆記者養成講座の開催 など

ボランタリー活動支援事業 (7,688千円)

- ボランティアニーズの相談・受付
- ニーズに対応したボランティアの調整(コーディネート)
- ボランティア活動紹介冊子の作成 など

(10) 総合福祉センター管理運営事業 (100,045千円) (8) ふたみ在宅介護支援センター運営事業 (8,706千円)

総合福祉センターの運営管理
○貸館業務のPRと利用の促進
○施設整備と維持管理
○障がい者のスポーツ交流事業の実施
○地域活動支援センター (障がい者デイサービス) 事業の実施
○障がい・高齢者プールの運営管理 など

高齢者の総合相談
○高齢者の各種福祉施策の紹介及び手続き
○介護保険の認定申請・相談受付
○地域福祉関係情報の整理
○介護予防教室の開催
○車いす貸出
○ふたみ在宅サービスゾーン協議会の運営 など

(11) 地域包括支援センター事業 (146,350千円)

地域包括支援センター事業
○要支援者の介護予防マネジメントの作成支援及び相談
○地域包括ケア体制の構築 など

(9) 介護保険関連事業 (44,860千円)

居宅介護支援事業 (17,110千円)
○ケアプランの作成及び相談
○福祉サービスの調整 など

訪問・居宅介護事業 (27,750千円)
○ホームヘルプサービスの提供
○ホームヘルパー研修会の開催
○障害者自立支援法に基づくホームヘルプの提供 など

地域包括支援センターには どんな相談ができるの？

地域包括支援センターは、保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャーなどの専門職を配置し、地域の医療機関や民生児童委員、ボランティア、介護保険サービス事業所などと協力しながら地域の高齢者の安定した生活を支援する機関です。

こんな相談がありましたらご連絡ください。

最近、近所のおばあちゃんが
あざをつくっているの
を見たけど…
どうしたのかしら？



一人暮らしのおじいちゃん
がひどい物忘れがあつて、お金の
管理ができないみたい。
なんとかしてあげられ
ないかなあ…



明石市の健診をうけて
「介護予防教室の案内」がきた。
事業所でリハビリが受けられる
みたい。一度、行って
みたいなあ…



物忘れがひどく
なってきたことが心配…
要支援の認定がでたので
認知症を予防するために
何かできないかなあ…

☆お問い合わせ☆

東部地区 (明石・西明石地区)

明石市社会福祉協議会地域包括支援センター (電話 078-924-9113)

西部地区 (大久保・魚住・二見地区)

明石市医師会地域包括支援センター

(電話 078-934-8986)

事務局の組織を改正

6月から社会福祉協議会事務局の組織が下図のように変わりました。従来の事務局を地域福祉推進課とし、地域包括支援センターを課として位置付けて、2課5係になりました。

機構図



監事(3名)

《執行機関》

理事会(17名)

- 理事長 1名
- 副理事長 1名
- 副理事長 兼 常務理事 1名
- 理事 14名

《重要事項を議決する機関》

評議員会(43名)

- 地区社会福祉協議会役員代表
- 地区民生・児童委員協議会代表
- 社会福祉施設団体の代表
- その他社会福祉事業関係団体の代表等
- 学識経験者、関係行政職員

事務局

- 地域福祉推進課 総務係・地域福祉係・在宅福祉係
- 地域包括支援センター 総務係・事業係

役員、評議員の構成(平成21年7月1日現在)

社会福祉協議会の役員(理事、監事)と評議員は次の方々です。任期はいずれも平成22年7月14日まで(順不同)

評議員(議決機関42名(欠員1名))

朝霧	日光 正雄
	柴田 富美子
大蔵	藤井 清弘
	石橋 眞須子
錦城	長谷川 純子
	松門 宏衛
衣川	森 都喜夫
望海	小野 一二三
	池内 勝
野々池	関口 登
	玉木 修
大久保	後藤 ミエ子
	安藤 光夫
大久保北	水田 明
	寺嶋 美江子
江井島	林 昭一
	田賀 正毅
高丘	若林 正昭
	田中 多紀子
魚住町	橋本 浩司
	山崎 善弘
	石原 光
	松原 由美子
二見	穂原 衛
	阪本 正和

理事(執行機関17名)

朝霧	小高 平
大蔵	濱脇 信也(理事長)
錦城	藤尾 實
衣川	木内 宗一
望海	瀧井 輝也
野々池	吉川 義正
大久保	雲井 明善(副理事長)
大久保北	大塩 宏明
江井島	日置 信介
高丘	三好 和彦
魚住町	永井 康博
	筒井 眞澄
二見	井上 嘉子
団体	松本 幸雄
	林 憲司
行政	加澤 博敏
社協	竹元 慶有(副理事長兼常務理事)

施設 団体	川本 まり子
	網代 宏
	小松 正和
	仲地 典子
	神足 一郎
	山本 洋子
	小松 達也
	岡田 裕
	池田 勝彦
	梶原 實義
	岡本 弘志
	山端 凱文
	伊賀 文計
行政	岩濱 晴子
	岸本 智洋
	梅村 修
	大島 俊和

監事(監査機関3名)

仲島 正晴
田中 千恵子
石井 正二

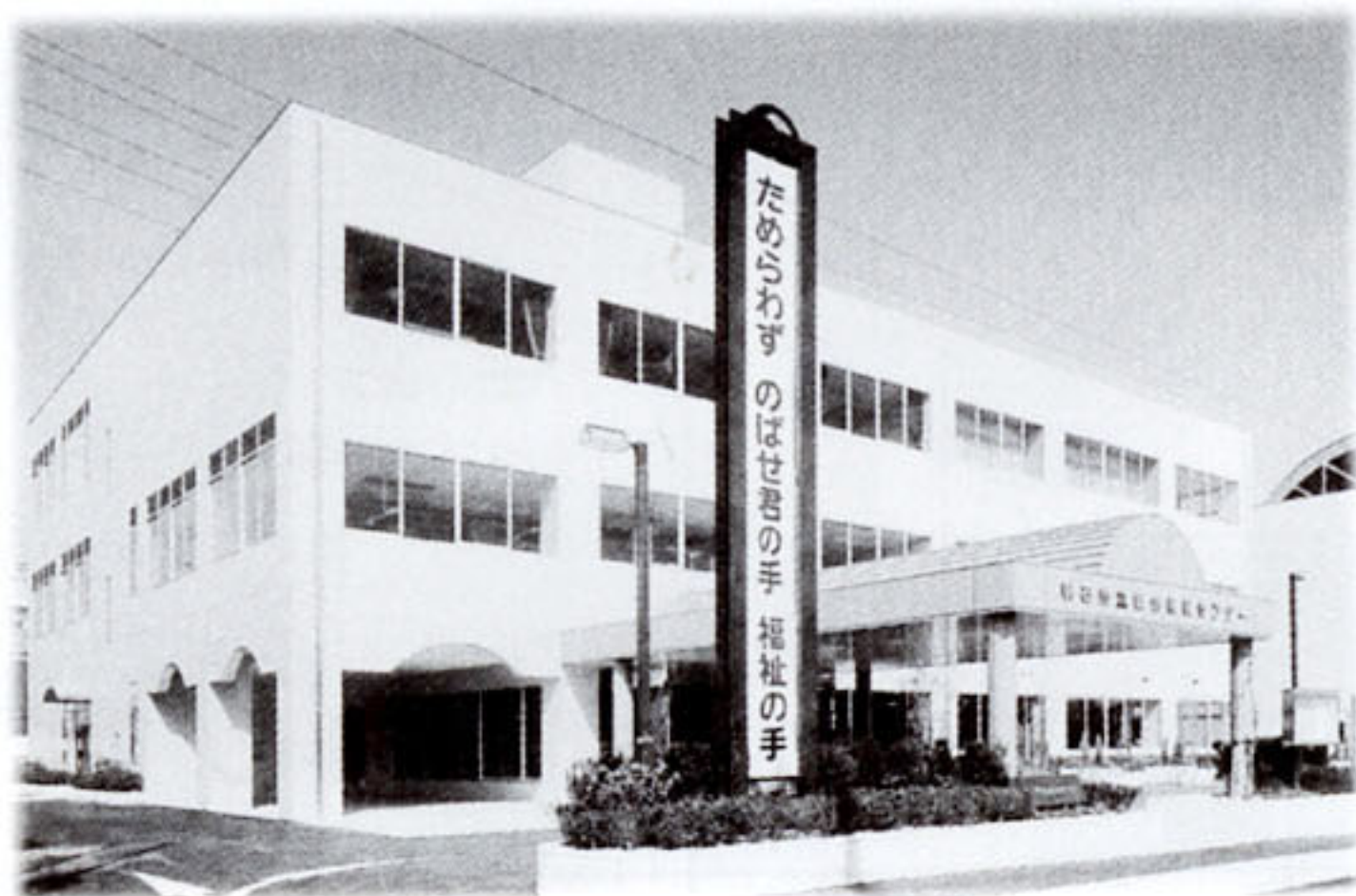


明石市立総合福祉センターを ご存知ですか？

平成20年4月1日から、明石市社会福祉協議会は、明石市から委託を受けて明石市立総合福祉センターの指定管理者としてセンターの管理運営を行っています。

明石市立総合福祉センターは市民の福祉の向上と地域福祉活動の増進に寄与するため、平成3年4月に明石市貴崎1丁目5-13に設置されました。センターは明石市内の高齢者・障害者等や福祉団体などのための施設ですが、これらの団体等が使用しない場合は、一定の条件のもとで一般の方も使用することができます。

利用できる条件など詳しい点については、明石市立総合福祉センター受付までお問い合わせください。



問合せ先

明石市立総合福祉センター

電話 078-918-5660

受付時間 月～金 9:00～17:15

「善意の日」関連事業の報告

6月1日の「善意の日」関連事業として、社会福祉協議会では、ボランティア連絡会などと協賛して、各地域の行事やボランティア活動を通して啓発に取り組みました。

「善意の日」は、一人ひとりの善意と誠意を結び、集め育てることによって、社会の福祉を増進し、明るい豊かな郷土づくりをすすめて行きたいとの願いから昭和39年に兵庫県が制定しました。

今年は、インフルエンザ感染予防のために中止になった催しもありますが、高齢者の交流や集いの開催、清掃活動など



18の事業が6月1日を中心に市内各地域で開催されました。

また、福祉協力店(※)として登録いただいている21か所の店舗や事業所のほか、市役所、市民センター、総合福祉センターなどに『愛のあかし募金』箱を設置して6月末まで募金の協力を呼びかけました。募金の総額は21,447円でした。募金にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

「善意の日」の趣旨に賛同して今年も、ステーションプラザ明石共栄会より5万円、魚の棚商店街(魚の棚東商店街振興組合・魚の棚西商店街振興組合)より5万円の寄付をいただきました。ありがとうございました。

いただいた募金と寄付は、社会福祉協議会の善意銀行に預託して、地域福祉の増進のために使わせていただきます。

福祉協力店(※)：オムロン関西制御機器(株)神姫営業所、寿し天八、キャネット洋菓子店、喫茶プラハ、しゃしんやさん、シバヤ、恵美寿天然療養温泉 恵美寿湯、割烹あげ潮、丁子薬局、長徳寺、大江理容、お好み焼のぶちゃん、栗林酒店、林崎漁業協同組合、PAL、常德寺、ますお結納店、観音寺、喫茶山栗、石井商店、(有)てんしん(順不同)

善意銀行

H21.3.1～H21.7.5 (敬称略)

ありがとうございました。
みなさまの善意に感謝します!

金銭預託 美里厚生館まつり実行委員会・井上博子・島村江美子・辻井利彦・魚の棚商店街・ステーションプラザ明石共栄会・明石コーチングコミュニティ源・匿名14件

物品預託 西尾忠良・井上剛・マイカル明石サティ・(財)少林寺拳法連盟明石支部・(株)万代伊川谷店・桜井商店 韓国料理「善」

金銭払出 明石小コミセン日本語教室・視覚障害者ダンスサークル「フレンド」・西明石日本語教室・全国心臓病の子どもを守る会兵庫県支部・特定非営利活動法人兵庫県難聴者福祉協会

'09夏 1日ボランティア体験教室

総合福祉センター

午前10時～午前11時45分

☆8月13日～8月31日の月曜～金曜



3階 ボランティア活動室

ふれあいプラザあかし西

午前10時～午前11時45分

☆8月1日～8月12日の月曜～土曜



江崎 松 江
海 岸 駅
北 東 へ
徒 歩 5 分

東二見 駅
南 東 へ
徒 歩 1 2 分

月	火	水	木	金	土	日
					1 レッツ! 手話で コミュニケーション	2 —
3 知っとこ 家庭でできる 介護のコツ	4 車いす 介助体験	5 身近な 点字を 読んでみよう	6 空缶で 炊飯	7 アイマスク 誘導体験	8 リサイクルで 作品作り	9 —
10 押し笛の ころころブーちゃん を作ろう	11 古切手で 作品を作ろう	12 レッツ! 手話で コミュニケーション	13 福祉 ビデオ上映 社会福祉協議会	14 福祉 ビデオ上映 社会福祉協議会	15 お休み	16 —
17 レッツ! 手話で コミュニケーション	18 アイマスク 誘導体験	19 押し笛の ころころブーちゃん を作ろう	20 点字で 名刺を作ろう!	21 文字で通訳 書いてみませんか	22 お休み	23 —
24 折り紙で コミュニケーション	25 レッツ! 手話で コミュニケーション	26 知っとこ 家庭でできる 介護のコツ	27 読む声を 録音して 聴いてみよう	28 テープ録音 体験	29 お休み	30 —
31 空缶で 炊飯	定員 50名(明石市民) 先着順 参加費 無料(ただし、10日と19日は材料費として各自150円必要) 休講 当日、午前7時の時点で大雨・台風等の警報発令時は休講					

※カレンダーが の日は会場がふれあいプラザあかし西、 の日は総合福祉センターとなります。ご注意ください。

主催：明石市社会福祉協議会 TEL (078)924-9105 明石市ボランティア連絡会 TEL (078)924-9112
明石市貴崎1丁目5-13 (総合福祉センター)

☆参加を希望される方は、直接会場へお越しください。